

## 中高年・団塊世代...へ戻る

## 脳卒中障害者...へ戻る

### 1. 「かがやき世代の会・多治見」設立へ参加

#### 設立のいきさつ

#### 会則

#### 活動状況

- a. 例会
- b. 「地域デビュー講座」の運営
- c. 「多治見市NPO・ボランティアフェア」参加
- d. 岐阜県下の「団塊世代の会」との定期交流

### 2. 「日本一きれいなまちづくり実行委員会」の設立

### 3. ウェブの世界へ(ウェブ2.0革命)

#### 「たじみ市民SNS」への参加

#### 「NPO ITまちづくりプロジェクト」への参加

#### 「たじみ福祉SNS」の開設へ: 上記プロジェクトの中で開設予定

### 4. 「片マヒ自立研究会」への参加

### 社会貢献への道

1	NPO法人の目指すものと設立
2	<b>地域活動への参加</b>
	かがやき世代の会・多治見
	日本一きれいなまちづくり
3	<b>ウェブの世界へ(ウェブ2.0革命)</b>
	「たじみ市民SNS」への参加
	「NPO ITまちづくりプロジェクト」への参加
	「たじみ福祉SNS」の開設へ
4	「片マヒ自立研究会」(森山記念館へのリンク先へ飛ぶ)
5	各種「ボランティア」への参加
6	心理カウンセラーへの道
7	生涯学習の推進
8	趣味的・リタイアメントコミュニティ活動

### 1. 「かがやき世代の会・多治見」設立へ参加 ; (健常者の世界へ参加)

#### 設立のいきさつ

かがやき世代の会・多治見は平成19年3月25日に、第4期団塊世代塾生の仲間で立ち上げました。

この会は、団塊世代やそれに前後する世代の会員でこれからの人生後半の生きがい探しを、会員相互の親睦を図りながら地域社会への貢献にこたえられる市民活動と共生社会の創造に寄与することを目的とします。(会則より)

#### 会則(抜粋)

「かがやき世代の会・多治見 会則」

## 第1章 総則

### 第1条(名称)

当会は、かがやき世代の会・多治見と称する。

### 第2条(目的)

当会は、団塊世代やそれに前後する世代の会員でこれからの人生後半の生きがい探しを、会員相互の親睦を図りながら地域社会への貢献に応えられる市民活動と共生社会の創造に寄与することを目的とする。

### 第3条(活動内容)

当会は、前条の目的を達成するため、次の内容の活動をすることができる。

- 1.市民活動研修事業
- 2.市民活動支援事業
- 3.市民、行政、企業との協働活動支援事業
- 4.コミュニティビジネスの企画・推進事業
- 5.出版物等の企画・編集・製作事業
- 6.他の団体と共同した事業
- 7.会員間の親睦を進めるための親睦事業
- 8.前各号に付帯又は関連する事業又は業務

## 活動状況

### a. 定例会の開催

#### 第11条(定例会)

定例会は、原則として1ヶ月に1回、第4日曜日の午後1時から午後5時迄、多治見市市民活動交流支援センターで開催する

### b. 「地域デビュー講座」の運営への参加

「参加促進」から「当日の運営」まで、「かがやき世代の会・多治見」が運営。

- |         |                          |
|---------|--------------------------|
| ◇ 主 催   | 岐阜県教育文化財団生涯学習センター        |
| ◇ 企画・運営 | (特)NPOなんでもサポートセンター岐阜     |
| ◇ 後 援   | 多治見市 <b>かがやき世代の会・多治見</b> |

# これから始める 地域デビュー講座

～セカンドステージを社会参加で生きがいを広げよう～

この講座は、地域づくりやまちづくりのためにコミュニティ活動やボランティア等に  
どう取り組んでいくか、そのきっかけをつかむ内容になっています

受講料  
**無料**

募集人数	先着 30 名
募集対象	50 歳～65 歳まで
申込先	ぽると多治見(市民活動交流支援センター)
申込期限	11 月 15 日 木曜日
問合せ先	050-5201-7044 (NPOなんでもサポートセンター岐阜)
主 催	岐阜県教育文化財団生涯学習センター
企画・運営	(特)NPOなんでもサポートセンター岐阜
後 援	多治見市 かがやき世代の会・多治見

日程・場所	講 座 内 容
<b>11 月 25 日 (日)</b> 9:15～16:35 まなびパークたじみ (多治見市)	古川雅典多治見市長 (基調講演) 海道清信 名城大学教授(地域を知って、「まち育て」に参加しよう) 市来圭 ぎふNPOセンター常務理事 (NPOって何?) 各活動報告 5 団体 (活動団体によるパネルディスカッション) ・愛菜くらぶ・キッズファーム大原の里 代表 仲久継 ・笠原町災害救援ボランティア 代表 若尾孔次 ・(特)Jステーション 理事長 関谷剛一 ・(特)宅児老所 楽らく 代表 武田美津子 ・かがやき世代の会・多治見 会長 伊藤敏樹 ワークショップ (参加者によるワークショップ)
<b>12 月 1 日(土)</b> 9:30～16:00 (9.15 迄に、まなびパークた じみ玄関集合) 各活動団体	体験学習(4 箇所)(移動は、バスを利用致します) 虎溪山町自然が好きな会 代表 萩原弘隆 多治見植物の会 代表 深谷滋浩 (株)コミュニティタクシー 代表取締役 岩村龍一 (特)鎮守の森 理事長 小泉茂章 鎮守の森でのワークショップ(参加者によるワークショップ)

東濃地区は多治見市で平成 19 年 11 月 25 日 12 月 1 日の 2 日間に亘り 開催された。  
45 名の参加者が集い、盛会の内に真剣に討議が成された。



### c. 「多治見市NPO・ボランティア交流フェア」参加

平成19年11月10日（土）12日（日）の2日間に亘り、  
「第4回NPOボランティア交流フェア」が開催されました。  
市民活動交流支援センターを中心に7会場をスタンプラリーで結び、  
市内外の43団体と共に日頃の活動を紹介しました。

#### A会場発表風景：（多治見市市民活動交流支援センター“ぼると多治見”）



d. 岐阜県下の「団塊世代の会」との定期交流

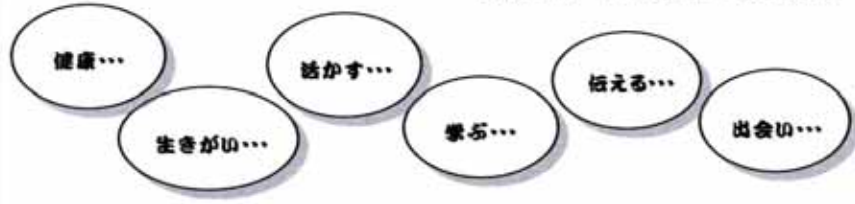
「かがやき世代の会・多治見」の親睦会の実施について、11月2日に、かがやき世代の会・多治見を幹事団体として、可児の「団塊世代の会」 大垣の「団塊世代の会・大垣」との3団体の交流親睦会を実施する。

平成18年度に実施された「団塊世代塾」の卒業生が中心になって、「大垣市」「可児市」に「団塊世代の会」と「かがやき世代の会・多治見」が誕生している。3団体の交流は、毎年2~3回実施されている。広く県下に仲間作りを推進している。

平成19年度 大垣市市民活動助成事業

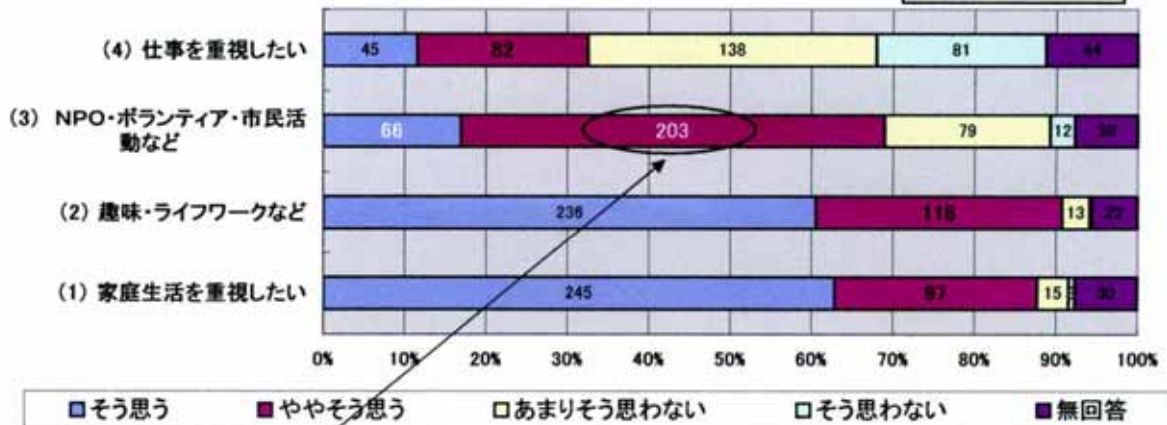
団塊世代を中心に、その前後(50~65才)の方を対象としたアンケート  
~ 調査集計結果の分析及び考察 ~

2008年3月20日  
実施主体： 団塊世代の会・大垣



□ これからの生活で重視したいと思うことについて

N = 390名 (100%)



年齢&性別	(3) NPO・ボランティア・市民活動など				
	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
61-65	21	58	18	3	8
56-60	6	30	19	1	0
50-55	4	27	17	1	0
男性	31	115	54	5	8
61-65	30	68	18	4	22
56-60	3	12	3	2	0
50-55	2	8	4	1	0
女性	35	88	25	7	22
61-65	51	126	36	7	30
56-60	9	42	22	3	0
50-55	6	35	21	2	0
男女合計	66	203	79	12	30

< 考 察 >

この世代は現役からはリタイア又はリタイア予定であり、退職後の生活ではしばらく仕事から離れ『家庭生活重視』や『趣味・ライフワークなど』をこれからの生活で重視される方が多い。

また一方では『NPO・ボランティア・市民活動』などの地域社会貢献活動意識も高い。390名中269名(約69%)の方が地域社会貢献活動に関心を持たれていることに注目したい。『仕事を重視したい』が、約32%とまだまだ元気な世代といえる。

中高年・団塊世代...へ戻る

脳卒中障害者...へ戻る